

Contents *高齢者受入サービス (見まもっ TEL プラス) *民法改正 *コラム

① 安否確認 と ② 選べる二つの費用補償
がセットになった見守りサービス

高齢者受入サービス



ブラッシュアップ しました!



「賃貸市場に高齢者受入れの門戸を開こう!」と、2017年5月に高齢者受入のサービス「親切大家さん」をリリースして、はや2年。「親切大家さん」のサービス詳細は、エスプリ131号でお知らせしたとおりですが、サービスインから2年が経過した今、高齢者受入れサービスのブラッシュアップを図り、より実態と市場にあった商品へと「変化」させます。

今号は、高齢者受入れの振り返りから、ブラッシュアップするサービスの内容についてお伝えします。

中村 一也

■高齢者受入れサービスの取り入れ理由

サービスの導入理由は大きく2つ!

- ① 高齢者の住まいの問題
賃貸マンションを探し始めると、65歳以上は「高齢者」扱いされ、極端に貸し出される賃貸の住まいは少なくなります。当社も例外ではありませんでした。従来の審査基準では、65歳以上の高齢者からの申込みの場合、一定条件を満たさない限り審査が通りません。高齢者に対する賃貸市場の門戸はほぼ閉ざされた状態にあると言っても言い過ぎではありません。

② 賃貸市場の空室率の問題

「少子高齢化」「部屋の供給過多」により、賃貸市場の需給バランスは崩

れています。

全国の空室率は約19%となり、大阪では約20%になります。

ただ、人口全体は減少傾向にあるものの、高齢者は増え続けています。空室は多いですが、高齢者は増え続けているわけですから、こうした高齢者需要を放置するのは実にもったいないことになります。

■何がブラッシュアップされたの?

今回、「契約者様にとっては手軽さを!オーナーさまにとっては一層のリスク軽減を!」を念頭に、サービス内容をいちから再考した結果、『見まもっTELプラス ワイド』を導入し、利用を開始します。